

役員会議事録（第265回）

日 時：平成22年3月16日（火） 14時～14時55分

場 所：役員会議室

出席者：藤井克己 学長、齋藤徳美 理事（総務・地域連携担当）、高塚龍之 理事（学術・教員組織担当）、倉田 裕 理事（財務・労務担当）

陪席者：大野眞男 副学長（評価・国際交流・附属学校担当）

大塚尚寛 副学長（環境・情報統括管理担当）

議 題

1. 次期新役員体制(案) について

学長から、次期新役員体制(案) について資料1に基づき提案があった。

審議の結果、大塚尚寛理事の担当である教員組織を第二期全学改革に修正し、次期新役員体制(案) について決定した。なお、3月18日（木）開催の教育研究評議会にて審議するとともに、持ち回り等の経営協議会を開催し審議する旨の付言があった。

次期新役員体制及び平成22年度計画等について、3月26日（金）に記者会見を行うこととした。

2. 平成22年度国立大学法人岩手大学予算について

学長から、3月11日開催の第24回経営協議会で審議了承した平成22年度国立大学法人岩手大学予算について、提案があった。

審議の結果、平成22年度国立大学法人岩手大学予算について決定した。

3. 就職内定取消しに伴う学生の対応について

学務部長から、就職内定取消しに伴う学生の対応について、提案があった。

審議の結果、就職内定取消しに伴う学生の対応として、平成22年度前期の授業料を免除することとした。

4. その他

なし

報 告

1. 教育研究支援施設等長の任命等について

学長から、教育研究支援施設等長の任命等について資料3に基づき、報告があった。

2. 経営協議会委員（学外の者）の選考について

学長から、経営協議会委員（学外の者）の選考について資料4に基づき、報告があった。

3. その他

なし